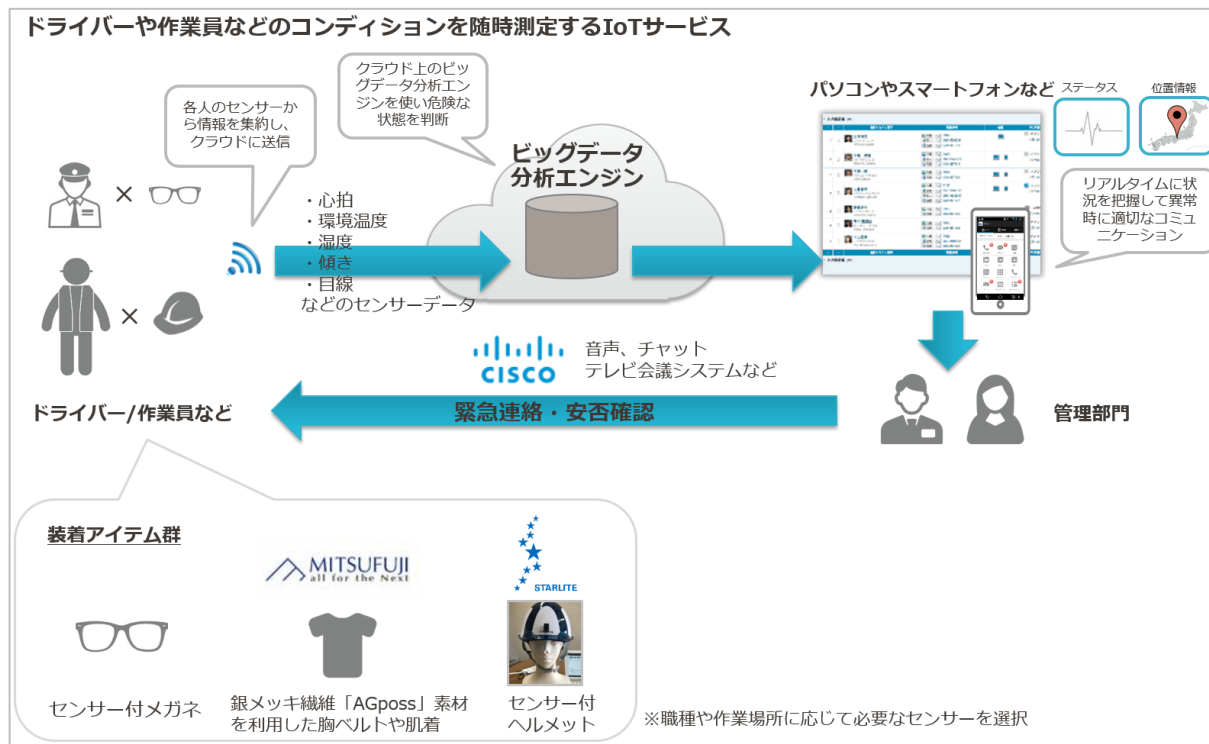


## <補足資料>

「コラボレーティブ IoT」とは、Phone Appli が提供する IoT ソリューション。センサー付きの服やヘルメット、メガネなどを社会インフラ企業で働く従業員が装着し、随時状況を監視することが可能。そこで取得されるデータを DB に蓄積、分析し、Phone Appli 社の UC プラットフォームでリアルタイムに閲覧/監視を行い「見える化」を実現します。企業の管理者側がスタッフの危険な状態を察知すれば、シスコのソリューション（音声、チャットやテレビ会議システムなど）で即座にそのスタッフあるいは近隣のスタッフに「リアルタイムコミュニケーション」を行い、注意喚起や確認を行います。

### ■ 「コラボレーティブ IoT」 概要図



※1 「コラボレーティブ IoT」 が提供できるサービスは以下の通り

- ・コネクテッドドライバー：運転手の状態（眠気、集中度、心拍などを確認）
- ・コネクテッド警備員：警備員の状態（転倒状態、温度湿度状態※2、位置情報、心拍などを確認）
- ・コネクテッドオフィスワーカー：オフィスで働く従業員の状態（集中度、位置情報などを確認）
- ・コネクテッド工場作業員：工場作業員の状態（転倒状態、温度湿度状態、心拍などを確認）
- ・コネクテッドランナー：ランナーの状態（転倒状態、温度湿度状態、心拍、位置情報などを確認）

※2 温度湿度状態は熱中症予防のために必要な情報となります

以上